

時期	H18年度 ～ H22年度		H23年度～H27年度		H28年度	H29年度～R9年度				
計画等	【第1期】犬山市男女共同参画プラン		H22年度 中間見直し	【第2期】犬山市男女共同参画プラン		—	犬山市男女共同参画推進指針			
	○「進捗管理」や「連絡会議」などの目標達成に関するケアなし ○ 性別による役割分担意識が根強く「計画」の実行性がなかった		推進体制の検討		個別、具体的に計画し、担当各課と連携して進めて					
推進組織	犬山市男女共同参画市民会議					犬山男女共同参画市民会議 ※R3年度～活動休止 ※R5.12.11解散				
関連事業	H18年度	—	H23年度	—	・サテライトセミナー開催（あいち男女共同参画財団と共催） ・市内中学校（東部中学校・城東中学校）での出前講座の開催 ・川柳募集	H29年度	・クリスマスコンサートの開催（男女共同参画の主旨を周知） ・アンガーマネージメント講座の開催 ・ライフ・クロストーク開催 ・川柳募集 ・市内中学校（犬山中学校）での出前講座の開催	R4年度	・立案型ワークショップを開催（計6回開催） ○目的：一人ひとりの興味関心、困りごとを形にしてい手段を学ぶ ○対象：（主に）子育てに関わる女性、学生、まちづくりに興味のある人 等 ○内容：自分の興味関心や困り事を言語化し、テーマを決め、計画策定、実行までを講師のアドバイスをもらいながら、参加者同士で立案していく。 ○効果：「あったらいいな」を形にするためには、どのように行動に移していけばよいか？を実際に参加者同士で考える機会となった。また、参加者の1人が犬山市議会議員選挙に立候補する足掛かりとなった。 ○参加者人数 第1回：17人、第2回：7人、第3回：5人、第4回：5人 第5回：3人、第6回：（第1部）19人・（第2部）11人 ・無料相談会を開催（子ども未来課。計1回開催） 復職をしようとした時に「ブランクが長くて不安。今の自分にあった働き方を見つけない」というママが対象。専門のカウンセラーに相談することが可能。	
	H19年度	—	H24年度	・講演会 ・啓発パネル展示		H30年度	・男女共同参画に関する基礎講座開催（計3回） ・クリスマスコンサート開催（男女共同参画の主旨を周知） ・川柳募集、展示 ・啓発用品（クリアファイル。入賞川柳をプリント）作成	R5年度	・講座及びワークショップを開催（計4回開催） ○目的：男女共同参画社会に向けた「あったらいいな」を形にしてい ○対象：男女共同参画社会、ジェンダー、子育て等に興味のある人 ○内容：「何が女性の活躍推進の妨げとなっているのか？」等の問題を考え、学びを深めるための対話から「あったらいいな」を実現するためのワークショップも開催 ○効果：まちづくりの一員としての自覚を深めることができた。 ○参加者人数 第1回：14人、第2回：7人、第3回：7人、第4回：9人 ・ミニ勉強会を開催（子ども未来課。計3回開催） 子育てをしながら「自分の働き方」を考えたい女性を対象とした勉強会を開催。	
	H20年度	—	H25年度	・パネル展、啓発用品（ティッシュ）配布（6月：内閣府男女共同参画週間） ・男女共同参画月刊PR活動（パネル展、啓発用品配布） ・わたしの目標・私の一歩、気軽にモーニングCafe（男女共同参画に係る意識啓発事業） ・サテライトセミナー開催（あいち男女共同参画財団と共催）		R1年度	・トークイベント開催（男女共同参画に関するテーマについて参加者が話し合う交流会。計6回） ・クリスマスコンサート開催（男女共同参画に関する考え方について周知） ・川柳募集、展示 ・啓発用品（クリアファイル。入賞川柳をプリント）作成	R6年度	・パネル展及びえほん展を開催 ○開催日時及び場所：R6.6.22～R6.7.5@シンエイライフ犬山ライブラリー（犬山市立図書館） ○目的：「男女共同参画」について理解促進を図る ○対象：市民 ○内容：パネル（パネルは県より借用）及び関連えほん（20冊・貸出可能）を展示	
	H21年度	—	H26年度	・サテライトセミナー開催（あいち男女共同参画財団と共催） ・市民総合大学にて講座開催（計4回）		R2年度	・トークイベント開催（男女共同参画に関するテーマについて参加者が話し合う交流会。計3回） ・ワークショップ開催（SDGs2030カードゲームから世界の男女共同参画を考える） ・ワークショップ開催（子ども未来課。計1回開催） 仕事と家庭の両立、再就職に向けての不安や悩みを話し合い、課題解決のヒントを得る。			
	H22年度	—	H27年度	・しゃべり場ホットとカフェ（父母の居場所提供事業）開催 ・川柳募集 ・市内中学校（犬山中学校・南部中学校）での出前講座の開催		R3年度	講座開催（計5回開催） ○目的：政治の仕組みやまちの運営を学び知ること、これからのまちづくりに関心をもち、行動につなげる人材の掘り起こし、育成を目指す ○対象：（社会参画の機会が少ないとされている）女性 ○内容：まちの仕組みを学ぶ ○効果：まちづくりに関わるキーパーソンに話を聞き、まちづくりは身近な問題として捉えるきっかけとなった。 ○参加者人数 第1回：11人、第2回：13人、第3回：7人、第4回：9人、第5回：9人			